

令和3年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

大阪教育大学附属平野中学校

令和3年4月1日現在

科目	発行者の略称	採 択 理 由
国語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の構成が分かりやすく、「主体的・対話的で深い学び」の実現に適している。 「読むこと」については、3年間を通した方略が設定されており、それらが汎用的に活用できる構成がなされている。 「思考の方法」が一覧的に示されており、考えを深めるための手立てがなされている。 本編・資料編を通じて、採録作品の種類が豊富であり、様々な学習課題を設定することができる。
書写	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容が分かりやすく、ポイントも明確に示されているため、主体的に学習を進める手立てとなっている。 国語教科書との連携が密接で、効果的な学習が期待できる。
地理	帝国	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と教養を身につけるために自然環境や生活、文化、産業など中核となる地理的事象を考慮した記述がなされている。 地域をよりよくするために主体的に取り組める身近な課題が單元ごとに適切に設定されている。
歴史	帝国	<ul style="list-style-type: none"> 人権獲得の歴史やその背景の学習を通じて、人権という概念の存在意義を知り、これらを尊重する態度を養える工夫がなされている。 歴史的事象の背景、因果関係を考察するきっかけとして適切な課題が設定されている。
公民	帝国	<ul style="list-style-type: none"> 社会が抱えるさまざまな問題の学習を通して、多様な立場や考え方があることを認識する配慮がなされている。 多面的、多角的な視点で現代社会が抱える課題の解決について思考しやすい工夫が單元ごとになされている。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> 日本・世界の自然、産業、歴史など、さまざまな情報が掲載されている。 空間認識を伴った幅広い知識が身につく配慮がなされており、社会科で扱われる様々な課題に意欲的に学習者が取り組めるよう工夫されている。
数学	学図	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の定義や説明が丁寧であり、数学的な深まりを持つ内容で展開されている。 各章の導入が見開き1ページで構成され、対話的な学びにつながる仕掛けや、論理的、統合的・発展的に考察することができる吹き出し・補足説明が充実している。 授業1時間分に相当する区切りで「次の課題へ！」を設定しており、日々の学習に繋がりを持たせる工夫がなされている。 「さらなる数学へ」において、「数量や図形に着目する」数学的な見方や「具体化・抽象化」「理想化・単純化」「類推的・帰納的・演繹的」「統合させる・発展させる」などの数学的な考え方がまとめられており、数学的な資質・能力を育む工夫がなされている。
理科	東書	<ul style="list-style-type: none"> 見開き1ページを学習活動1時間として構成され、かつ、「?課題」と「!結論」を設定しており、生徒が見通しをもって学習とふり返しを行えるように工夫がなされている。 各節の導入において、生徒に認知的葛藤を生む問いかけが設けられており、生徒の主体性を高めるための工夫がなされている。 「科学のミカタ」において、「質的・量的な関係」「時間的・空間的な関係」などの理科の見方や、「比較」「関係付け」「条件制御」などの理科の考え方を具体的に示しており、学びを深めるための工夫がなされている。
音楽	教芸	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容のページに、3つの資質・能力が示され、それに対応する学習内容や教材を示した「学びの地図」が配置されていることにより、身に付けられる学力が一目で分かるようになっている。 「深めよう！音楽」で、主体的・対話的で深い学びができるようになっている。 各教材ごとに、共通事項が文言で示されているので、学習内容が明確で分かりやすい。
器楽	教芸	<ul style="list-style-type: none"> 「深めよう！音楽」では、具体的な手順と、キャラクターによる吹き出しで、主体的・対話的で深い学びを引き出している。 「歌ってみよう・吹いてみよう・弾いてみよう」の活動で、練習のポイントも明記されているので、実感を伴った深い学びにつなげることができる。 単旋律の補助教材「My Melody」のページが付けられていて、興味・関心を促す工夫がなされている。
美術	日文	<ul style="list-style-type: none"> 3年間の系統立てられた構成によって、授業計画が設定しやすくなっている 身近な対象を扱う題材や、発想や構想の手立てが打ちやすい資料になっている 題材に関連した資料も併せて掲載されており、より学びが深まる構成になっている。
保健体育	大修館	<ul style="list-style-type: none"> 重要な語句は太字になっており、「今日の学習」で理解することやキーワードが明確に提示されている。 はじめの「課題をつかむ」と最後の「学習のまとめ」で主体的、対話的で深い学びができるようになっている。 章のまとめの前ページに「特集資料」があり、発展的な学習もできるようになっている。 「web 保体情報館」と左下に書かれているページでは、「QRコード」を読み取り、学習に関する情報や動画を見ることができる。
技術	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 技術の見方考え方について、プラス面とマイナス面を併せて考えるための資料が充実している。 教科書の内容に学習指導要領記載の用語が多く使われており、対応をさせやすい。 問題解決のプロセスがPDCAサイクルなどを用いてわかりやすく示されている。 コラムなどでは、開発者や生産者など実際の技術者の工夫や込められた意図が読み取りやすいようにまとめられている。
家庭	教育図書	<ul style="list-style-type: none"> 色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さなどが工夫され、ユニバーサルデザインに配慮されている。 「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」の流れで学習が構成されており、問題解決的に学びを深め、家庭科の見方・考え方を身につけることができるようになっている。 QRコードが教科書55か所についており、116種類の参考資料や動画を学習に活かすことができるようになっている。
英語	東書	<ul style="list-style-type: none"> 1年生では小学校での音を中心とした学習から始まり、中学校での4技能5領域の力をバランスよく学習できるように構成されている。 SDGsやCLIL(内容言語統合学習)、道徳教育などにも対応した多様な題材が取り上げられており、英語を学ぶとともに、広い視野でものごとをとらえる力を身につけられるように工夫されている。 各ページにQRコードが掲載されていたり、巻末に様々な語彙などがまとめられていたり、授業だけでなく家庭でも自学自習に取り組めるように工夫されている。
道徳	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> 教材の冒頭には主題が示されておらず、先入観なく教材に出会わせることができる。また、導入の問いかけがされていることで、生徒が自ら考えを深めたり、対話を聞いたりすることができる。 学校生活における具体的な事柄や、悩みや葛藤を描いた教材、様々な分野で活躍する有名人やスポーツ選手等を取り上げた教材を通して、生徒が深く考えることができる。